

Combustion



Hybrid

Explore our Technologies

インテリジェント  
カムトルク駆動 (iCTA)

全車両向け

# インテリジェント カムトルク駆動 (iCTA)

油圧カム位相の将来：  
位相変換中に油圧及びカムトルクのエネルギーを最大限活用するフェーザー

iCTAはカムトルク駆動 (CTA) とトーショナルアシスト (TA) を融合することで、エンジン作動範囲全体にわたるカム位相調整を瞬時にを行い、最適な車両性能を維持しながら排出ガスを削減し、燃費を改善します。あらゆるエンジン構造に搭載することができ、特に直列4気筒エンジンにとっては最良のソリューションです。



## 製品特性

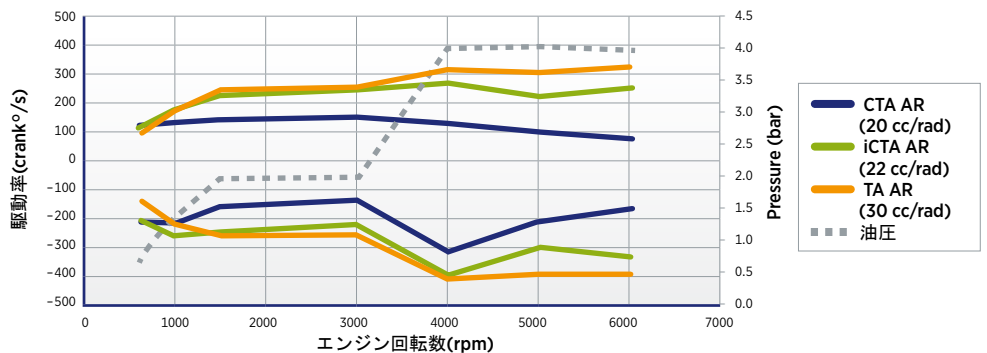
- カムシャフトのトルクエネルギーを使用し作動。必要に応じて油圧で駆動
- 正面取付型ソレノイドと、変換部をカムシャフトに固定するコントロールバルブ内蔵型ボルトを使用
- 既存のセンターボルト構造内にすべての機能を統合し、既存のカムトルク駆動 (CTA) またはトーショナルアシスト (TA) との互換性を確保
- 吸気バルブの遅閉じが可能
- 気筒停止や可変バルブリフト機構などに合わせて調整が可能
- 位相角拡大、中間ロック機構の提供が可能
- 競合する直列4気筒向け製品と比べ、オイルを循環させることでオイル消費量と機械損失を低減させる

その結果、

- ・ 燃費改善
- ・ 排気ガス削減
- ・ 車両性能の向上

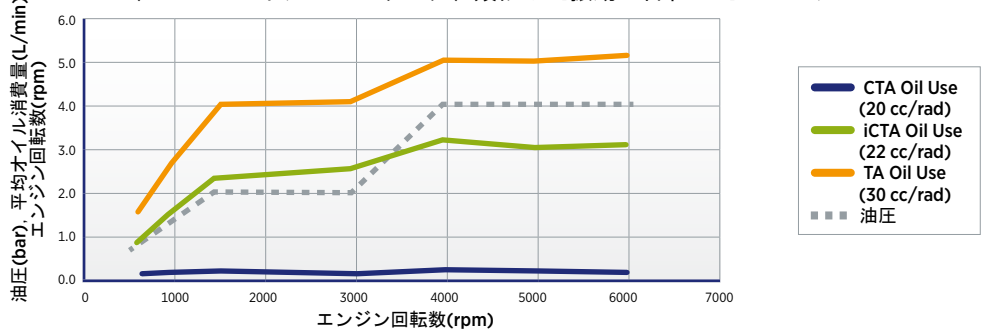
## DVVL搭載 直列4気筒の駆動率

120c、2.6N-mバイアススプリング、同等の保持安定性を有したVCTで比較



## OL変換時のオイル消費量 - DVVL搭載の直列4気筒

120c、2.6N-mバイアススプリング、類似した振動に合わせたフェーザー



Combustion



Hybrid

ボルグワーナーについての詳細は：  
[borgwarner.com](http://borgwarner.com)

BorgWarner